

職業リハビリテーションの現場における 支援スーパーバイザーの導入と効果の検証

○菊池 ゆう子

(株式会社スタートライン CBSヒューマンサポート研究所／主任研究員)

豊崎 美樹

(株式会社スタートライン CBSヒューマンサポート研究所／主任研究員)

刎田 文紀

(株式会社スタートライン CBSヒューマンサポート研究所／主幹主任研究員)

アジェンダ

- ◆ はじめに
- ◆ スタートラインについて
- ◆ 支援スーパーバイザー（支援SV）とは
- ◆ 支援SVによるサポートの分類および効果の検証（方法と結果）
- ◆ 考察と今後の展望
- ◆ 参考文献

はじめに

- ◆ 株式会社スタートラインは、障害者及び事業主の双方に対して、採用準備から職場定着までのトータルなサポートを行っており、社内支援スタッフによる専門的な職業リハビリテーションサービスの提供を基盤としている。
- ◆ 弊社におけるスーパーバイズ機能の効果を確認するため、アンケート調査を実施し、スーパービジョンの4機能に基づく整理・分類を行なった。
- ◆ 本発表では、スーパービジョンの効果を検証したアンケート結果を報告するとともに、調査結果を踏まえ効果的なスーパービジョンの在り方と、今後の支援SVの課題について検討したい。

スタートラインについて

スタートラインでは、**科学的アプローチ**に基づく、
独自の支援プログラムやツールを用いた**就労支援**を行っています。

主な科学的アプローチ

ABA 応用行動分析

人の行動の理由を“性格”ではなく、“きっかけ”や“結果”から理解し、行動を予測/制御しようとする方法

CBS 文脈的行動科学

人の行動や出来事について、様々な背景や状況などを踏まえて理解しようとする科学体系

RFT 関係フレーム理論

人間の言語と認知という高次な行動の原理を体系化した理論

スタートラインが活用するプログラム/ツール

ACT

心理的アプローチ



こころの問題に向き合い、こころとの付き合い方を身につけるアプローチ。
第三世代の認知行動療法。
Acceptance & Commitment Therapyの略

SAPLI

アセスメントツール



適切な支援のために、
障害/経歴/特性/思考などを整理し、
対処方法を構築するアセスメントツール。

**Enable
360**

サポートシステム



当社オリジナルの障害者雇用サポートシステム。本人/企業/支援機関/スタートラインなど関係者連携が可能

PEAK

訓練モジュール



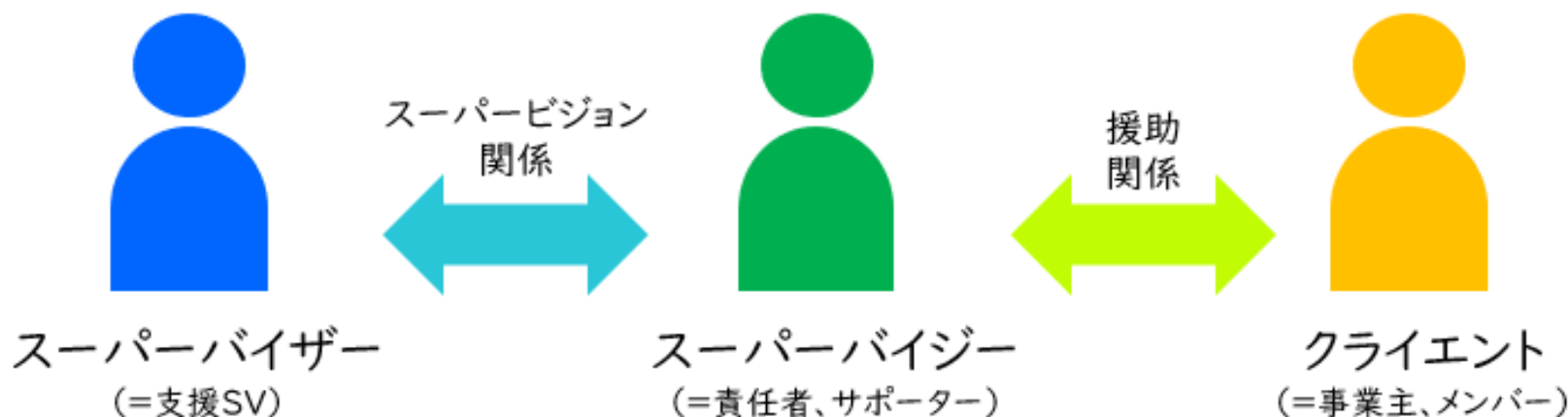
人の概念形成や問題解決のスキル向上につながる訓練ツール

支援スーパーバイザー (支援SV)とは

スーパービジョンとは

対人援助におけるスーパービジョンとは、当事者により質の高い援助を提供するために、人材育成と人材活用を目的として明確な目標を掲げ、スーパーバイザーによってスーパーバイザーの成長を支援する、また、その体制を整えるプロセスである。

植田 (2015) 日常場面で実践する対人援助スーパービジョン, 創元社



※サポーター=弊社の支援員

スーパービジョンの4機能

スーパーバイザーは、スーパーバイジーに対するスーパービジョンを通して、**4つの機能**を充足するものとする。

管理的機能

- ◆ 仕事の分担や業務量の調整
- ◆ 職場環境を整える
- ◆ 信頼され、支えられ、評価されていると感じられるようにする
- ◆ 業務遂行に関する評価
- ◆ クライアントへの援助の向上
- ◆ ワーカーの成長のための環境整備や評価

教育的機能

- ◆ 専門職として実践するために必要な価値・知識・技術を教えていく
- ◆ クライアントに適切な援助ができるよう専門性を高める
- ◆ 実践場面で活用できる具体的な知識の教授
- ◆ 理論と実践の循環
- ◆ スーパーバイザーとスーパーバイジー両者の関係性が良好である

支持的機能

- ◆ クライアントへの効果的な援助ができるよう不安を和らげる
- ◆ 援助場面では、クライアントに対する援助方法だけでなく、制度や社会状況など援助者個人の誠意や努力では解決できない問題も多くあり、援助者はジレンマを感じやすい状況にあることを理解する
- ◆ バーンアウトの予防

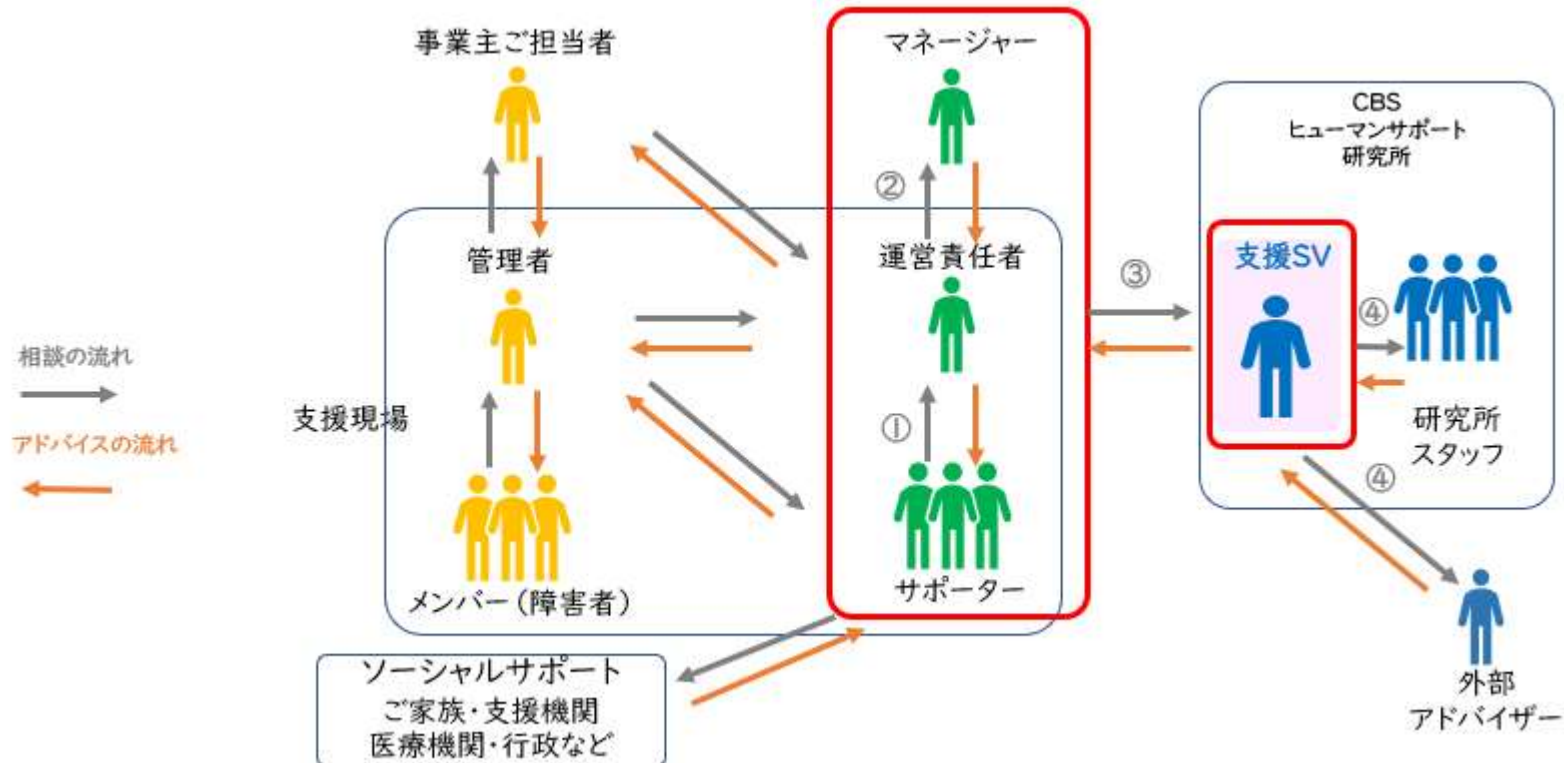
仲介的機能

- ◆ チームアプローチや多職種連携
- ◆ チーム内での役割と責任について明確化
- ◆ 組織内での方針づくり
- ◆ スタッフと組織の関係が良好になるようにする

小松尾(2021)

支援スーパーバイザーの導入

2023年の障害者雇用促進法の改正により事業主の責務として明記された「雇用の質の向上」をより一層推進するため、職業リハビリテーションの現場で発生している事象全体に対してスーパーバイズ機能を持つ『支援スーパーバイザー』（以下支援SVとする）を、弊社CBSヒューマンサポート研究所内に配置することとした。



支援SVによるサポートの分類および 効果の検証

（方法と結果）

支援SVによるサポートの分類および効果の検証は、次の2つの方法を用いて行なった。

方法①

支援SVによるサポート内容の分類

方法②

支援SVのサポートに関するアンケート調査

支援SVによるサポート内容の分類

方法①

サポート期間	2023年7月1日～12月31日
対象	支援SVがSL現場サポーター35名に対して行ったサポート541件
手続き	支援SVによる現場支援の内容を、4機能（教育/管理/支持/仲介的機能）に分類

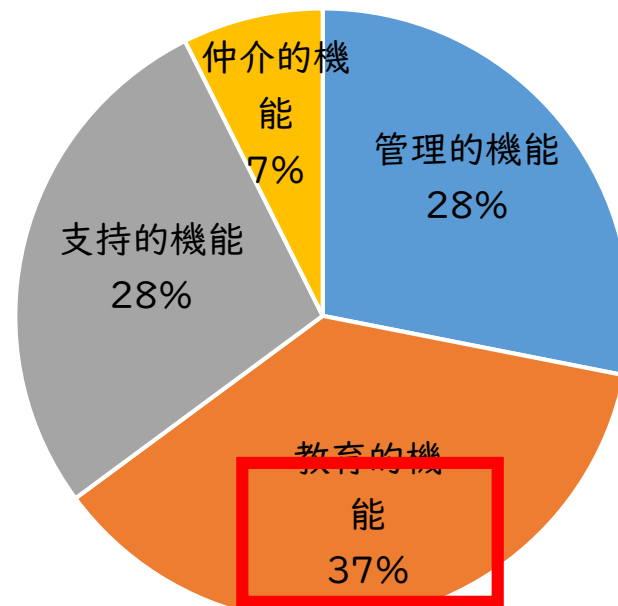
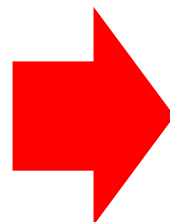
支援SVによるサポート内容の分類

結果①

支援SVによる現場支援の内容と機能別分類

機能	支援SVのサポート内容	件数
管理的功能	本部の整備	25
	ケース会議の企画・運営、後援確認（定額/臨時/ソーシャル）	16
	支援モデルの検討、自治的な相談スキルシステムの構築化	1
	PGT-WG、部署横断的な支援体制のためのプロジェクト	1
	てんかんへの対応、部署横断的な相談とシステムの提供	1
	企業への連携（目標設定、期日設定）	25
	実行可否判断	25
	サービス部門とのMTG、部署横断的な相談スキル形成に向けた連携整備	6
	連携強化のため（部署横、業務横の整備）	25
	連携確認	25
教育的機能	依頼研修	17
	指導的研修	7
	PGT研修、自治的-WG	6
	情報収集	25
	デジタルスキル対応	25
	情報整備	25
	分析（心理的柔軟性、HDMI、PBT）	25
	指導確認	25
	情報提供（ソーシャル、市市）	25
	定額研修	25
支持的功能	課題	25
	感情の反応	25
	実践的研修	25
	強化の研修	25
	ほげまし	25
	デジタルスキル/代行（事務代行等）	25
仲介的功能	ケース会議（ソーシャル）との連携の整備・直し	5
	訪問前線との連携の整備・直し	2
	指導との連携の整備・直し	25
	依頼との連携の整備・直し	5
	上場への協力（ソーシャル）の整備・直し	2
計		541

支援SVの
サポート内容541件を
4機能に分類



支援SV2名のサポート概要

ケース数:25件

拠点数:17拠点

サポーター数:35名

(2023年7月~2023年12月)

- ・支援SVのサポート内容は、**スーパービジョンの4機能を網羅**していた
- ・最も多かったスーパービジョンの機能は、**教育的機能**であった

支援SVのサポートに関するアンケート調査

方法②

調査期間	2024年1月15日～2024年2月1日
対象	2023年7月1日から12月31日の間に 支援SVと連携したSL現場サポーター35名 (様々な社歴・階層の20代～40代の男女)
手続き	Microsoft FormsによるWebアンケート ※アンケート概要は次項に掲載

支援SVのサポートに関するアンケート調査

方法②

◆アンケート概要

・調査票の形式

└ 設問数: 10問

└ 回答形式: 単一回答、複数回答、自由回答、段階
評定法(4~5段階)の4
種類を設問内容に応じて
設定

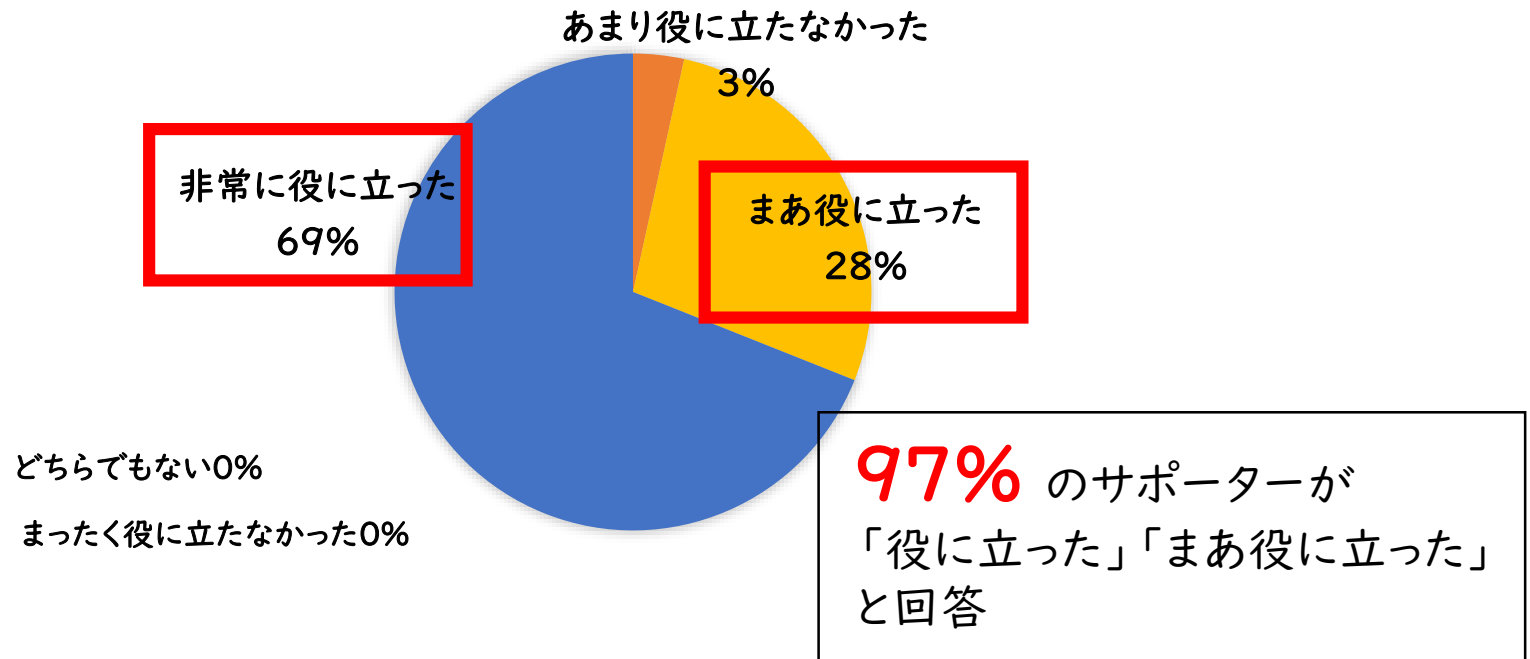
※SVの効果に関する設問(赤枠内)
について結果をご報告いたします

アンケート調査の設問内容

設問	内容
1	支援SVの存在を知っていますか。
2	支援SVと連携をしたことがありますか。
3	支援SVとの連携は、どのような内容でしたか。
4	支援SVと連携するタイミングは、適切でしたか。
5	支援SVとの連携頻度は、どれくらいでしたか。
6	支援SVとの連携は、役に立ちましたか。
7	支援SVとの連携が役に立った点／役に立たなかった点について、具体的に教えてください。
8	支援SVの連携により、サポーター/メンバー/管理者/事業主担当者に変化はありましたか。
9	変化とは、具体的にどのような内容でしたか。
10	今後、現場にて困りごとがあったときに、支援SVへ相談したいと思いますか。

支援SVのサポートに関するアンケート調査

結果② 設問6「支援SVとの連携は、役に立ちましたか。」の結果



支援SVのサポートに関するアンケート調査

結果②

「役に立った」内容の
キーワード抽出 114件

[illegible]

「役に立った」内容の機能別分類
管理的48件、教育的56件、
支持的8件、仲介的2件

役に立ったとされたスーパービジョンのサポート内容を分類すると、**教育的機能、管理的機能**の順に高い結果となった

<主な回答>

- ・「組織的な視点に立った支援の在り方」
 - ・「支援するときに必要な視点取得スキル」
 - ・「生じている問題に対する施策の実践スキル」
 - ・「クライアントの状況に応じた組織的段階的支援」
- 等

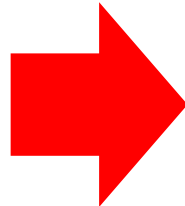
支援SVのサポートに関するアンケート調査

結果②

設問7「支援SVとの連携が役に立った点／役に立たなかった点について、具体的に教えてください。」の結果

「役に立たなかった」内容の
キーワード抽出 11件

キーワード	件数
業務遂行のための組織的体制づくりの不足	3
組織目標と支援SVの提案のギャップ	3
現場の実践スキルと支援SVの提案のギャップ	3
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1
支援SVの提案が現場に届かない	1



役に立たなかったとされたスーパービジョンの
サポート内容を分類すると、
管理的機能が中心であった

<主な回答>

- ・「業務遂行のための組織的体制づくりの不足」
 - ・「組織目標と支援SVの提案のギャップ」
 - ・「現場の実践スキルと支援SVの提案のギャップ」
- 等

「役に立たなかった」内容の
機能別分類
管理的9件、教育的2件、
支持的0件、仲介的0件

支援SVのサポートに関するアンケート調査

結果② 設問8「支援SVの連携により、サポーター/メンバー/管理者/事業主担当者に変化はありましたか。」の結果

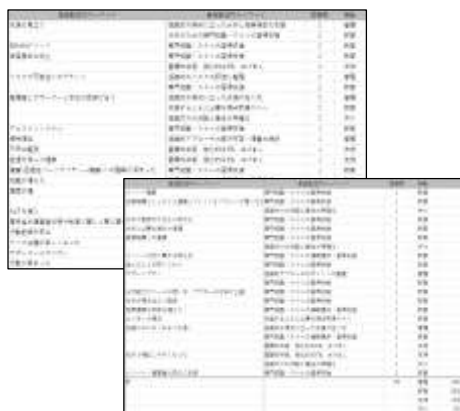
回答選択肢	回答数	割合
サポーターに変化があった	26件	47%
クライアントに変化があった	9件	16%
管理者に変化があった	9件	16%
本社担当者に変化があった	7件	13%
上記以外に変化があった	1件	2%
特に変化はなかった	3件	6%

**サポーターに
変化があった**
の回答が最も多かった

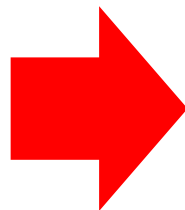
支援SVのサポートに関するアンケート調査

結果② 設問9「変化とは、具体的にどのような内容でしたか。」の結果

「サポーターの変化」の
キーワード抽出 55件



キーワード	件数
専門知識	10
スキル	10
組織内外の役割	10
責任	10
組織的アプローチ	10
ポイント	10
整理	10
等	10



サポーターの変化の内容を分類すると、
教育的機能が中心であった

<主な回答>

- ・「専門知識・スキルの習得支援」
 - ・「組織内外の役割と責任の明確化」
 - ・「組織的アプローチのポイントの整理」
- 等

「サポーターの変化」の
機能別分類

管理的10件、教育的32件、
支持的8件、仲介的5件

考察と今後の展望

考察

- ◆ 支援SVによるサポートは、スーパービジョンの4機能を網羅する内容であり、効果的であった。
- ◆ **【教育的機能】**スーパービジョンの4機能のうち、サポーターにとって最も効果が感じられ、かつニーズが高いと考えられる。
- ◆ **【管理的機能】**効果をより高めていくためには、支援SVが個々のサポーターのスキルや拠点の人的環境などの情報把握を丁寧に行なうことで、支援SVのサポート内容とのギャップを減らしていく必要があると考えられる。
- ◆ **【支持的機能】【仲介的機能】**サポーターはあまり効果を実感しなかったようである。

今後の展望

- ◆ スーパービジョンの4機能のうち【**支持的機能**】は、メンタルヘルスケアとして不足が指摘されていることから⁽²⁾、弊社においても今後より注力すべき機能であると考えます。
- ◆ 【**仲介的機能**】の不足については、チームアプローチや多職種連携などをより積極的にサポートしていく必要があると考えられる。
- ◆ 引き続き、アンケートの内容をより精緻に分析することで、支援SVの効果的なサポートの在り方を検討していきたい。

参考文献

- (1) 小松尾京子. ケースカンファレンスにおけるスーパービジョン機能に関する研究: 主任介護支援専門員を対象として. Author, 2021
- (2) 石原まほろ『職業リハビリテーション分野の職場内スーパーバイザーにとって重要度の高い要素』、技能科学研究、39巻、1号(2023)

職業リハビリテーションの現場における 支援スーパーバイザーの導入と効果の検証

- 菊池 ゆう子（株式会社スタートライン・CBSヒューマンサポート研究所・主任研究員）
豊崎 美樹（株式会社スタートライン・CBSヒューマンサポート研究所・主任研究員）
勿田 文記（株式会社スタートライン・CBSヒューマンサポート研究所・主幹主任研究員）



ご清聴ありがとうございました。

